

学習到達目標の達成に向けて、指導過程（p. 26）の中で、自分の意見を含めた口頭要約をペアでさせた後に、要約文を書かせ、その後に要約を伝え合うという、段階を踏んだ手順に工夫が見られます。

## 【実践2：コミュニケーション英語Ⅱ】

### 単元ごとの指導と評価の計画（単元構想）

使用教材 教科書：\_\_\_\_\_ Communication Ⅱ（\_\_\_\_\_ 出版）

1 単元名 Lesson

2 単元の目標と言語活動

#### 【単元の目標】

アイスランドについての文を読み、その概要を理解するとともに、読み取った内容について自分の考えを簡潔に表現することができる。

#### 【言語活動】

- ・本文に関連した内容について、ペアで質問や応答をする。
- ・自分の行きたい国について詳しく調べて発表し、質疑応答や話し合いを行う。

3 単元のCAN-DO（4技能ごとの学習到達目標の設定）

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	評価方法	学習到達目標	評価方法	学習到達目標	評価方法	学習到達目標	評価方法
・自分の行きたい国について聞き手に伝わるように話すことができる。	・活動の観察 ・ワークシート	・自分の行きたい国について、60語程度の英語で書くことができる。	・エッセイライティング	・相手の意見を聞き、まとめることができる。	・活動の観察 ・ワークシート	・アイスランドに関する英文を読み、大意を理解することができる。	・ワークシート

4 単元の評価規準（4観点ごとの評価規準の設定）

評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
評価規準	①ペア・ワークやグループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	①自分の行きたい国について聞き手に伝わるように話すことができる。 ②自分の行きたい国について、60語程度の英語で書くことができる。	①相手の意見を聞き、まとめることができる。 ②アイスランドに関する英文を読み、大意を理解することができる。	①不定詞や動名詞の基本的な用法を理解している。 ②読んだ内容について、簡単な感想を述べるための表現を理解している。
内容のまとめ	①話すこと、聞くこと	①話すこと ②書くこと	①聞くこと ②読むこと	①②書くこと
評価方法	①活動の観察	①活動の観察、ワークシート ②エッセイライティング	①活動の観察、ワークシート ②ワークシート	①②ワークシート、定期考査

5 指導と評価の計画

時間	ねらい, 学習活動, 指導上の留意点	評価の観点	評価方法
1 ～ 14	<p>[ねらい] 本文の大意を把握し, 英語で要約と感想を述べる。</p> <p>[学習活動] 1. 教科書の図・写真についての考えを英語で述べ合う。 2. 本文を読み, ワークシートの“gist”の設問に答える。 3. 新出単語・イディオムを学習し, 日本語から英語への自動化を図る。 4. 本文を音読する。 5. 本文の内容を整理し, 理解を確認する。 6. 本文の内容に関する問いに対して, 自分の意見を述べる。 7. 本文の内容理解を確認する問いに答える。 8. 文法問題に取り組み, その文法事項を使って自分の意見を述べる。 9. 本文を音読した後, 英語で要約する。 10. グループで与えられたトピックについて話す。</p> <p>[指導上の留意点] ・活動1, 6, 10は自分の考えを英語で述べることにねらいがあり, 「正解はない」と伝えることで, 安心して積極的に話せるように指導する。 【ワークシート p. 27-p. 29 <b>1</b> <b>5</b> <b>11</b>】 ・活動2の大意把握は, 内容に関する質問を3択とし, 取り組みやすい形にする。 ・活動3と4では, 意味だけでなく音声にも注目させ, 大きな声ではっきり伝わるように発音の練習をさせる。 ・活動5は, 本文の概要を表形式で整理しながら, 理解を深めさせることにねらいがあり, ワードマッチングのような形にならないように注意する。 【ワークシート p. 27-p. 28 <b>5</b>】 ・活動8は, 学習した文法事項を用いて, 意見を伝え合うように促す。 【ワークシート p. 29 <b>10</b>】</p>	<p>関心・意欲 ・態度 理解② 知識・理解② 理解② 関心・意欲 ・態度 理解② 知識・理解① 理解② 関心・意欲 ・態度</p>	<p>活動の観察 ワークシート ワークシート ワークシート 活動の観察 ワークシート ワークシート 活動の観察</p>
15 ～ 16	<p>[ねらい] 自分の行きたい国について60語程度の英語でまとめ, 発表する。</p> <p>[学習活動] 1. 調べた内容を基に, 自分の意見を英語で書く。 2. グループ内で発表し, また他の生徒の発表を聞いてコメントをする。 3. 各グループの代表が, クラス全体の前で発表する。</p>	<p>表現② 関心・意欲 ・態度</p>	<p>エッセイライティング 活動の観察</p>

## 「コミュニケーション英語Ⅱ」学習指導案

### 1 日時・実施場所

2 学級 科 第 学年 組 (男子 名, 女子 名, 計 名)

### 3 学級観

英語や外国の文化に興味、関心をもつ生徒が多い。自分の意見を表現したいが、英語表現が分からない生徒も多いので、生徒が自信をもって英語で表現できるようにサポートする必要がある。

### 4 教材

教科書 \_\_\_\_\_ Communication II ( \_\_\_\_\_ 出版)

単元名 Lesson

### 5 単元の目標

アイスランドについて説明した文章を読み、その概要を理解するとともに、読み取った内容について自分の考えを簡潔に表現することができる。

### 6 単元の評価規準

評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
評価規準	①ペア・ワークやグループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	①自分の行きたい国について聞き手に伝わるように話すことができる。 ②自分の行きたい国について、60語程度の英語で書くことができる。	①相手の意見を聞き、まとめることができる。 ②アイスランドに関する英文を読み、大意を理解することができる。	①不定詞や動名詞の基本的な用法を理解している。 ②読んだ内容について、簡単な感想を述べるための表現を理解している。
内容のまとめ	①話すこと、聞くこと	①話すこと ②書くこと	①聞くこと ②読むこと	①②書くこと
評価方法	①活動の観察	①活動の観察、ワークシート ②エッセイライティング	①活動の観察、ワークシート ②ワークシート	①②ワークシート、定期考査

### 7 単元の指導計画

指導内容	配当時間
本文の大意を把握し、英語で要約と感想を述べる。	14 時間 (本時13時間目)
自分の行きたい国について、60語程度の英語でまとめ発表する。	2 時間

### 8 本時の目標

- (1) ペア・ワークに積極的に参加し、相手の考えを聞いたり自分の考えを話したりする。
- (2) 前回学習した内容について、その概要と自分の意見を英語で相手に伝え、その内容を英語でまとめて書く。

### 9 本時の評価規準

評価の観点	1. コミュニケーションへの関心・意欲・態度	2. 外国語表現の能力	3. 外国語理解の能力	4. 言語や文化についての知識・理解
評価規準	①ペア・ワークに積極的に参加し、相手の考えを聞いたり自分の考えを話したりしている。	①本文の内容について、その概要と自分の意見を英語で相手に伝え、その内容を英語でまとめて書くことができる。	①本文の概要や要点を理解することができる。	(本時は設定しない)
内容のまとめ	①話すこと、聞くこと	①話すこと、書くこと	①読むこと	
評価方法	①活動の観察	①ワークシート	①ワークシート	

10 本時の展開 (「主な評価の観点」の( )内の数字は、「9. 本時の評価規準」における四つの「評価の観点」を示す。)

時間	指導過程	生徒の学習活動	教師の活動 及び 指導上の留意点	主な 評価の観点	評価 方法
1分	Greeting	・挨拶をする。 ・教科書を開く。	・よい雰囲気です スタートさせる。		
5分	1. Review (音読) Shadowing Pair reading Overlapping	・意味内容を考えて音読 する。	・意味内容が相手に 伝わるように声の大 きさや発音に注意す るように指導する。		
5分	2. Read and Look up (重要表現を定着させ る)	・重要な5文を、テキス トを見ずに音読でき るまで練習する。	・発音の正確さや声 の大きさに注意を促 す。		
25分	3. Retelling 内容把握 Q&A 口頭要約  ライティング	・各グループで教師の質 問に答える。  ・掲示されたキーワード と絵を参考にペアで口 頭要約し、自分の意見 を付け足す。  ・相手に伝えた内容を ワークシートに書く。 ・書いた語数をカウント する。 ・代表生徒2名が要約文 を発表する。	・各生徒のつまずき に応じて支援する。  ・間違いを恐れずに 表現できるように支 援する。  ・代表生徒の発表に 対して教師が肯定的 なコメントをし、発 表者と他の生徒の学 習への意欲を高め る。	・本文の概要や 要点を理解で きているか。 (3)	ワークシ ート  活 動 の 観 察   ワークシ ート
13分	4. Pair Talk	・自分の考えを相手に伝 える。 ・相手の考えを聞き要約 しながら理解する。 ・他の生徒の意見を聞 く。	・ペア・ワークの相 手を次々と交代させ る。  ・数人の生徒に発 表させる。	・相手の考え を聞いたり自 分の考えを話 したりできて いるか。(1)	活 動 の 観 察
1分	Wrap-up ワークシート回収	・ワークシートを提出す る。	・クラス全体に適 切なフィードバッ クを与えるよう にする。 ・授業後に要約を 添削し、コメント を記入する。		

この単元でどのような力をどの程度身に付けさせた  
いかという点を踏まえて、要約文の添削をする。

**English Communication II** Lesson 6 Iceland part 2 ワークシート

1 before you read \* Look at page 72. Talk with your partners. Write down ideas.

questions	answers
Q1 Look at the first photo. What do you think of Iceland?	A1
Q2 Look at the second photo. What is a difference between parks in Japan and those in Iceland?	A2

2 gist \* Answer the questions.

2/3 of Icelanders live near the ア (mountain ・ capital ・ sea).  
In winter, people can see イ (Northern Lights ・ big snowmen ・ iced river).  
In summer, people can see the ウ (morning star ・ daytime moon ・ midnight sun).

3 new words \* Choose the right words from the list.

<List>

new words	meaning
1	beautiful in a dramatic way
2	= 2/3
3	charged with electricity
4	place around the North Pole
5	sitting in the sun to tan the skin
6	the sun light
7	light by a candle
8	e.g. Hokkaido is the prefecture in Japan.
9	12 o'clock at night
10	able to be done

the Arctic Circle	北極圏
two-thirds	3分の2
northernmost	最北の
daylight	日照
candlelight	ろうそくの明かり
electric	電気の
spectacular	目を見張るような
sunbathing	日光浴
possible	可能な
midnight	真夜中の

4 idioms

new idioms	meaning	new idioms	meaning
instead of	～の代わりに	on the other hand	他方では (二つのものを対比する時)

5 understand the text

キーワードや重要な情報を意識させながら、内容理解を深めさせるように工夫し、テキストから表現を抜き出して、穴埋めをするだけにならないようにする。

**Iceland fact**

<b>location</b>	an あ ( ) country outside the い ( ) ( )
<b>population</b>	about う ( ) ↓ 2/3 of them live near え ( ) ↓ This is the お ( ) ( ) city in the world.
<b>winter</b>	Daylight is only か ( ) ( ) hours. It means Icelanders have long き ( ) .

	<p><b>How to enjoy the nights</b></p> <p>1. using く ( )</p> <p>2. seeing the け ( ) ( )</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>This is the most こ ( ) ( ) in the world.</p>
<b>summer</b>	<p>Days become さ ( ) ( ) than in winter.</p> <p>You can see the し ( ) sun!</p> <p><b>how to enjoy the nights</b></p> <p>1. enjoying す ( )</p> <p>2. enjoying せ ( ) ( )</p> <p style="text-align: center;">⇕</p> <p><b>difficulty</b></p> <p>People have to go to bed when it is そ ( ) outside.</p>

**Iceland and Japan:** According to the passage, what do Iceland and Japan have in common?

た \_\_\_\_\_

**Your idea:** Why do Icelanders use candlelight in winter?

ち \_\_\_\_\_

6 it refers to...	* What does <input type="text"/> word refer to?
line 6	Two-thirds of <input type="text"/> people live in or near Reykjavik.

- 7 false sentences** \* Rewrite the wrong words.
- In winter, people enjoy long nights with electric lights.
  - In summer, people can see the daytime sun.

	wrong	→	right
1	( )		( )
2	( )		( )

- 8 questions** \* Answer the questions.
- Where do two-thirds of the people in Iceland live?
  - What can you view at night in winter?

1
2

9 retelling

10 check up

**Target: It is** 形容詞 (for 人) to do 「人にとって~することは形容詞だ。」

**I wish** 人 to do 「人が~することを願う。」

**ASK YOUR PARTNERS:**

**QUESTION** What is important to you?

**ANSWER** \_\_\_\_\_.

★ It's important for 人 to ~を用いること

**QUESTION** What do you want 人 to do?

**ANSWER** \_\_\_\_\_.

★ I want 人 to ~を用いること

11 your classmates' ideas \* Talk about the next topic in groups.

学習内容を自分自身や日常生活に関することと結び付けさせる工夫をしています。

If it's dark (light) all day, what would you do? And why?

members	what	reasons
student A		
student B		
student C		